

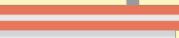
気象データアナリスト

活用のススメ

そろそろ秋冬シーズン。
シーズン商品の売れゆき
は天候に左右
されるのが悩みどころ



24



来週は天気が悪そう、
仕入れ量、どうしよう?
近くでイベントもあるなあ



月	火	水	木	金	土	日
雨	雨	雨	雨	雲	晴	雨



毎年
売れゆきが変わる商品、
販売量を最大にするには?



天気予報は
毎日見ているけど、
ビジネスで使うには?

それ、
気象データアナリストが
解決できるかも!



気象庁マスコットキャラクター
はれるん

アナリスト?

どんな人?



Q. 気象データアナリストって?

A.

気象データアナリスト(登録商標第6450756号)とは、企業におけるビジネス創出や課題解決ができるよう、気象データの知識とデータ分析の知識を兼ね備え、気象データとビジネスデータを分析できる人材のことです。例えばこのような場面で、気象データアナリストの活躍が期待されます。



気象データアナリストの知識・技術を活かし、より効率的な経営に!

Q. 気象データアナリストを育成するには?

A.

気象データアナリスト育成講座があります。

気象庁では、気象データの分析のために修得すべき知識・技術(スキルセット)を育成講座の標準的なカリキュラムとして示し、適合する民間の教育訓練事業者が実施する講座を「気象データアナリスト育成講座」として認定しています。

認定された講座は、気象庁ウェブサイトでご覧いただけますので、ぜひこれらの講座をご活用ください。



認定された
講座はこち
ら



お問合せ先

気象庁 情報基盤部情報利用推進課 気象ビジネス支援企画室
〒105-8431 東京都港区虎ノ門3-6-9 メール:jma_suishin@met.kishou.go.jp